

グループ	市民意識調査 1. 対象年齢（選択肢）	市民意識調査 1. 対象年齢（理由）	市民意識調査 2. 新設した問	小中学生 3. 問17について	専門機関 4. 問9について	ボランティア・福祉関係団体等 5. 調査対象団体について	6. 問17について	自由記述欄
Aグループ	①上限無	年齢層（ピラミッド）の割合で送るのなら、上限無しで良いと思います。超高齢でも元気な人も居ます。年齢層別の回答率調査もできそうですね。	問14の選択肢の11の設問に、屋外の運動場なども追加してはどうか？外国人の方のゴミ出しができていないので。問17	1は難しい質問では？イメージできないような表現はむずかしい。「その他」の項目で自由記述を入れたら新しい視点が。選択肢が多すぎる？また、3つ限定でなく、いくつでもでは？いや、それだと全部○がつくかも。	例えば右側に（ ）をつけて、○だけでなく、優先順位。こども関係機関にアンケートしては？（15の選択肢）	特になし。	各団体の設立理念や経緯がそれぞれだと思うので、それを踏まえた質問なら問題ないと思います。外国人の団体などはどうでしょうか？	福祉避難所の情報がわからない。事前に資料を送ってもらい、討議に備えたい。（大量の情報でわからない）学校と地域のつながりが希薄になっていないか？（地域団体に声がかからない）高齢者施設へのアンケートはないんですか？地域密着型サービスもありますし。このアンケートをどう活かすが一番大切。
Bグループ	③85歳未満 ④その他（75歳未満）	75歳未満、85歳未満一中身のある内容がとれる（85歳）認知機能の衰え（75歳）全体を見れる（上限なし）今回は年齢別の回収率のデータはとり（上限なし）、次回につなげる	問15の⑧が①～⑤と重なっているのでは？いない。設問が多すぎる。いろいろな意見があるので、どうしても設問は多くなる。真剣に回答してどれだけ反映してくれるのか、期待できるのか分らない。	何を期待してアンケートしているのかが分らない（目的が見えてこない）。アンケートのためのアンケートになってしまいう可能性がある。質問自体は問題はない。	3つを選ぶ時にその中で①②③の順位をつけた方が良い。	団体自体に年齢層の偏りがあるのではないかな。	団体としてなのか個人としてなのか、分からない表現がある。上から目線の表現がある。	行政と一緒にやっていないと実態がとも伴っていない現状がある。外国人に対しての福利厚生が広がっていないのではないかな。

グループ	市民意識調査 1. 対象年齢（選択肢）	市民意識調査 1. 対象年齢（理由）	市民意識調査 2. 新設した問	小中学生 3. 問17について	専門機関 4. 問9について	ボランティア・福祉関係団体等 5. 調査対象団体について	6. 問17について	自由記述欄
Cグループ	-	下は15歳以上。ピラミッドの構成年齢から抽出するのならOK。上限なしでも、認知はしっかりしている方もいるのでよいのでは？85以下でもいい？対象になるべき人の意見をしっかりきいて、回収率をあげ、85以上の人のためにいかせるように。 企画の市民意識調査に合わせたもよいかも。ピラミッドをしっかりと意識すれば、回収率をあげることも大事。若年層にも課題はたくさんある、アンケート回収後にどう活かすのか。 アンケートを見て関心をもってもらえるためには、無作為抽出も効果がある。しかし、全く関心がない人は聞いても回答してもらえないかも。制度の周知の意味あいもある。	問14 子育て支援施設（7に入れる？）、公園 問15 同じなやみを共感できる → 「思いを共感できる」としてもよい。 問16 1人暮らしではなくても、日中独居も含まれるとよい。 問18 3. 地域住民や相互理解のあとの（ ）はイコールではないように感じる。（ ）のことばの方が設問に合っていると思うので残したい。 問19 家庭→家族？選択肢が少ないのでえらばざるをえない。	地域によっては、中2がちょうどいい年齢。小5と中2が同じ設問だと、わからないかも。わかるのも手では。あわせるなら小5にあわせる。 問10 参加したことがない子には難しい。地域のお年よりと話したこともない子もいる。お年よりや困っている人とふれる機会があるかという設問があっても、子どもたちにとってどんな場づくりなどが必要なのかをひきだすことが大切。「あいさつ・声かけをすること」を加えたい。	多いので、3つまでではなく5つまでにしてもよい。（全部で21もあるから） 10. 高齢者、障害者、児童、をわけた方が傾向がわかるのでは。	いきいきサロンのリーダーなどは「高齢者」のくくりになる。	-	-